

# テーマC - 2: 4Rや脱プラの拡大でごみ減量

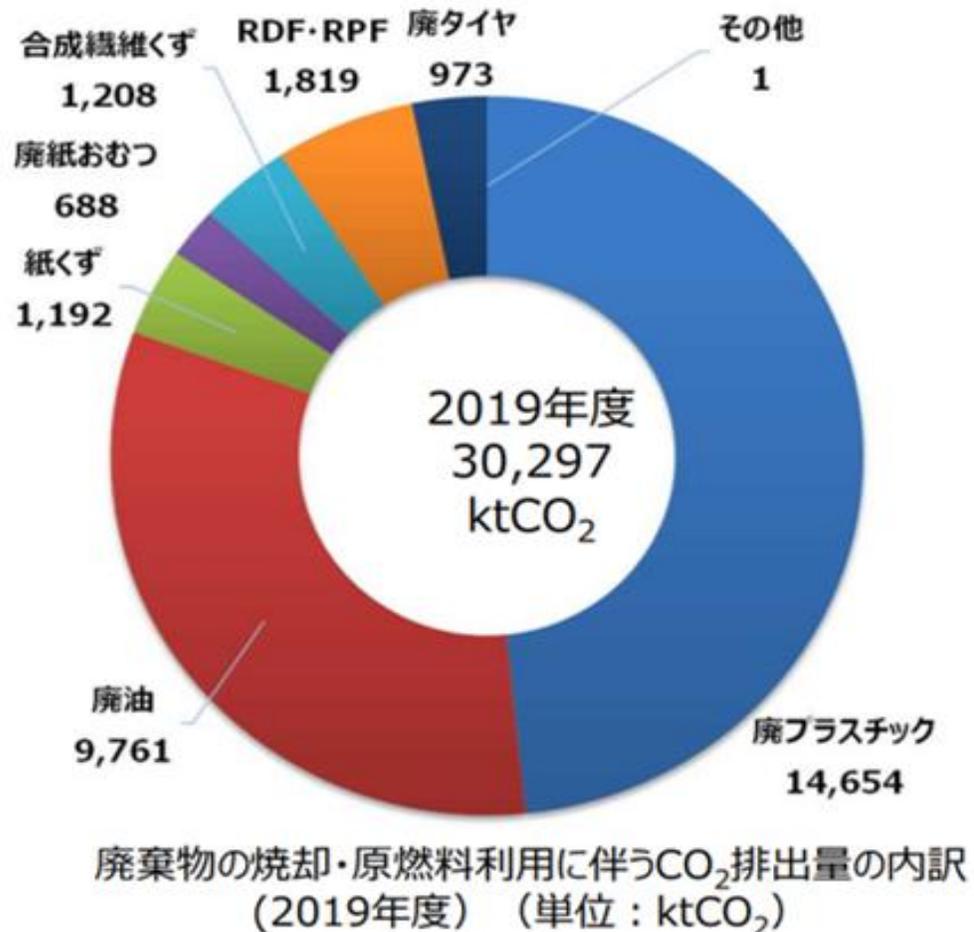
梶原成元

(公財) 廃棄物・3R研究財団

# 第2回市民会議でのご意見

イメージ	アイデア
脱プラ宣言ちがさき (使い捨てプラ等がなくなっている末「ちがさき」)	計り売り店の普及促進
	自動販売機禁止
	プラスチックトレイの無いスーパー
	色々な物のリサイクルが可能な街
資源が循環し、ごみが極力出ないまち	生ごみゼロ
エシカルな食が身近でおいしいまち	紙ストローをやめてステンレスストローが普及している(味の向上)
ごみが少ない観光客が多いまち	みんなビーチクリーンに参加できる
	みんなが海をきれいに利用している
	海岸沿いのごみが無くなってほしい
	財政確保のために年間を通じて観光客が呼べるような施設
4Rが当たり前の魅力あるまち	4Rが当たり前なまち(きれいな街づくり)
	上記により、市外から沢山の人が遊びに来るまち

# ごみ処理・資源循環と気候変動



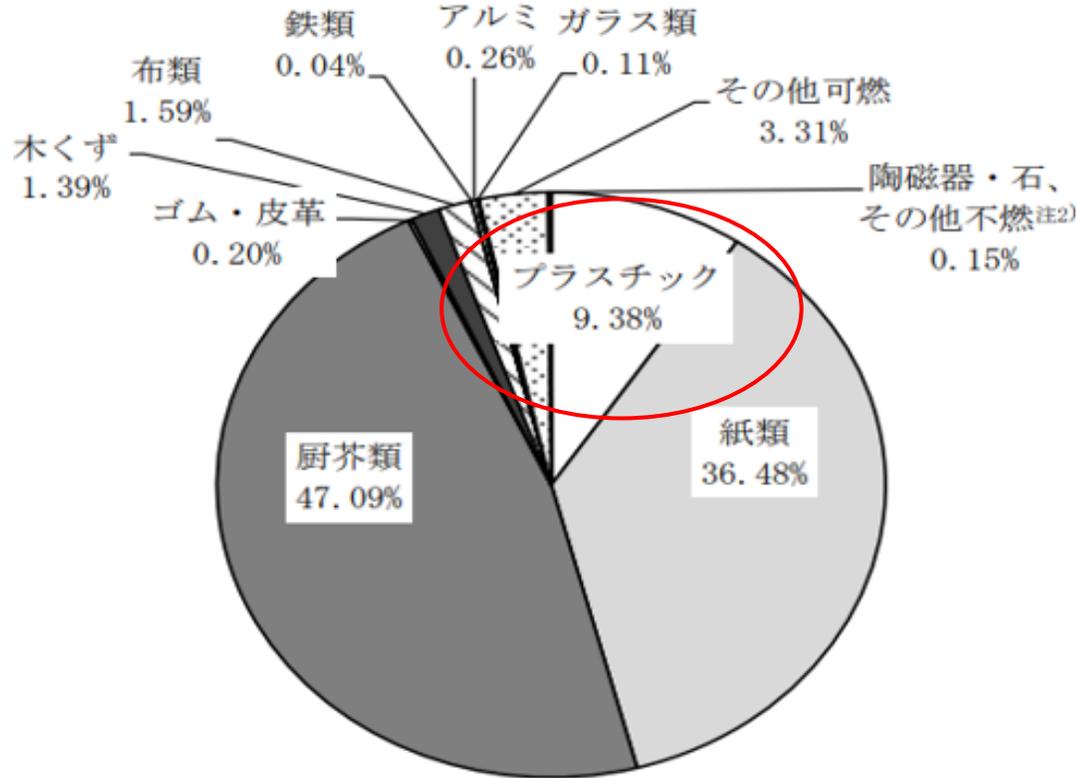
- ◆ 2019年度の廃棄物分野のGHG s 排出量の76%は、焼却・原燃料利用に伴うCO<sub>2</sub>。
- ◆ そのうち、**廃プラスチック**（一般廃棄物＋産業廃棄物）と**廃油**（産業廃棄物）から、3/4排出。
- ◆ 従って、**プラスチック対策は、非常に重要。**

- ◆ 一方、資源の採掘、加工、製品製造、利用などの流れの中で、資源循環（3R+Renewable）で貢献できる分野は、全GHG s 排出量の約36%。
- ◆ 従って、**モノの生産・消費等の見直しや資源循環は、非常に重要。**

# 家庭系のごみの中身

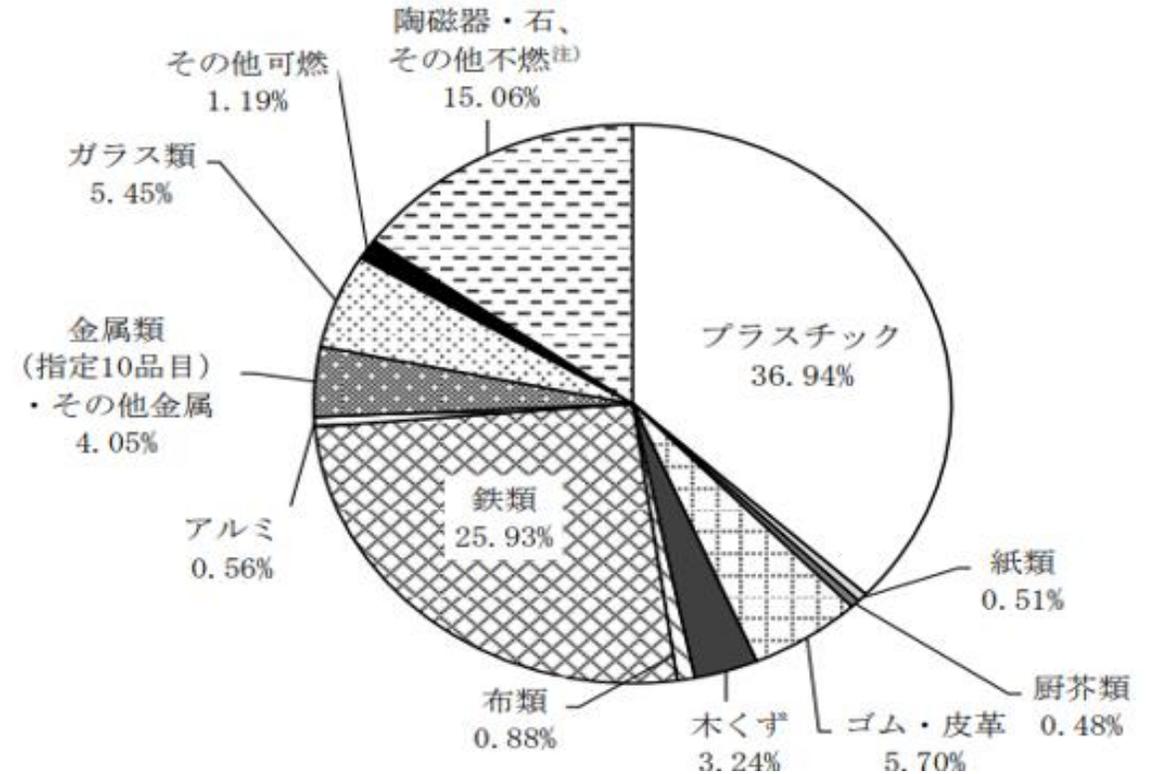
出典：茅ヶ崎市一般廃棄物処理基本計画、2023年5月

## ・家庭系 燃やせるごみ



- 厨芥類(47.1%)、紙類(36/5%)、プラスチック(9.4%)の順に多い。
- 資源の混入率は23.7%

## 家庭系 燃やせないごみ

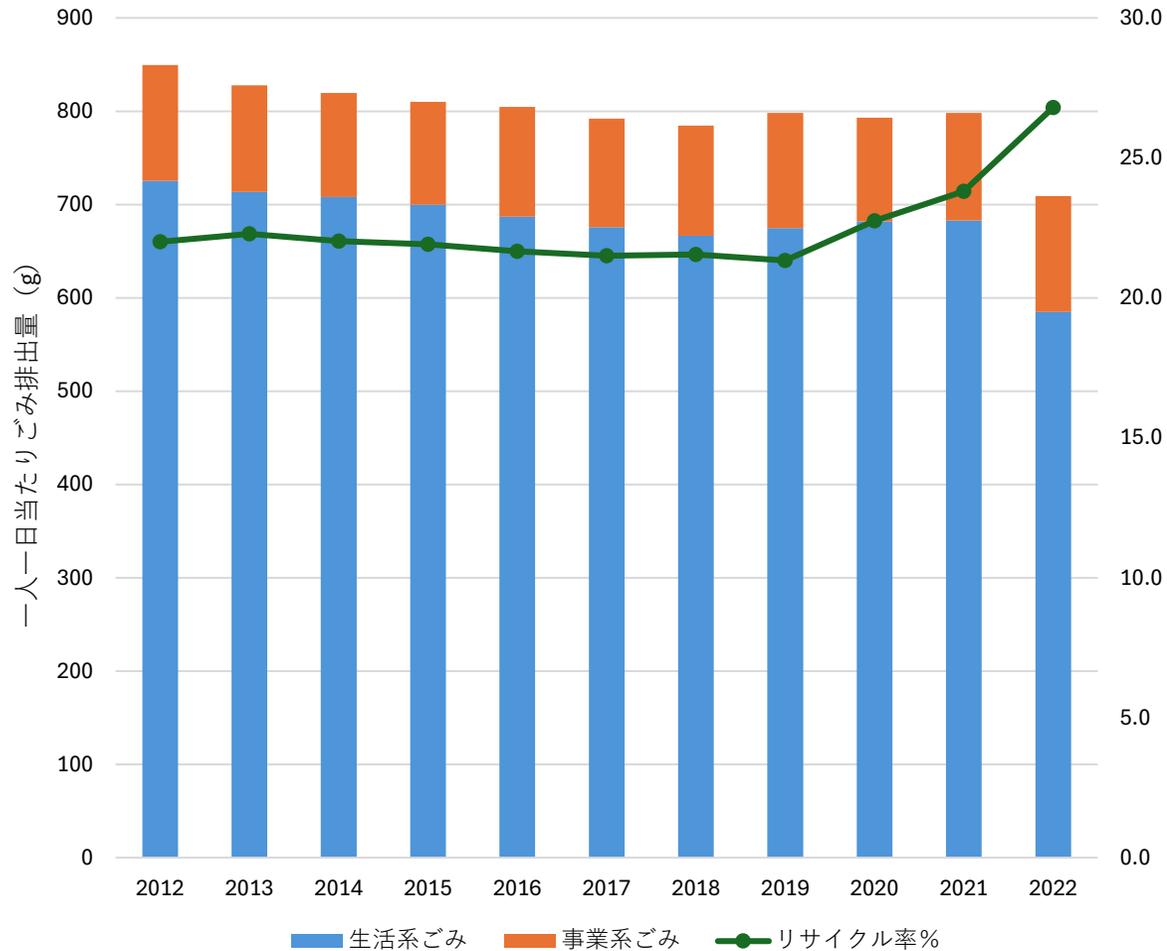


- プラスチック(36.9%)、鉄類(25.9%)、陶磁器・石・その他不燃(15.1%)の順に多い。
- 資源の混入率は7.5%

# 資源を大切に使い、ごみの発生の少ないまち

- 3R(Reduce、Re-use、Recycle) という考え方が参考になります。茅ヶ崎市では、4R(Refuse+3R)を推進しています。
- 使い捨てのプラスチックを削減することは重要です。市民だけでなく、協力してくれるお店の増加や地域ぐるみのルール化も大切です。レジ袋の有償化はこの良い例です。
- プラスチックを燃やさないことは、CO<sub>2</sub>の削減にとっても効果的です。茅ヶ崎市では、プラスチックごみの削減を重要課題としています。
- リサイクルすることで、新たな資源を節約することは、一般にCO<sub>2</sub>を大きく削減することを持っています。大切なことは、市町村の分別に協力することとその先に関心をもつこと。業者さんの古紙や金属類の回収などに協力することも大切です。

# 茅ヶ崎市における一人一に当たりのごみの排出量の推移



- 茅ヶ崎市では、2022年4月(令和4年4月)から、ごみの有料化を開始。
- 意識改革を通じて、排出量が減少

# 茅ヶ崎市の容器包装プラの処理の状況

参考

分別収集：「資源ごみ」「プラスチック製容器包装類」

透明・半透明の袋 週1回

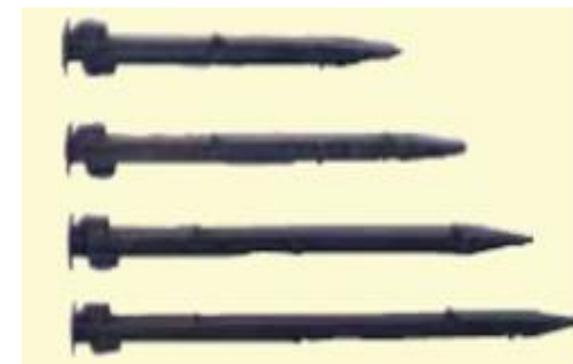
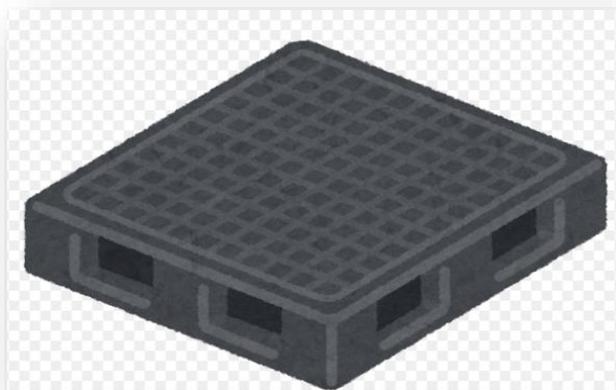


寒川広域リサイクルセンターに搬入。 ベール(塊) にまとめる。



令和6年度予定：3650トン（平塚市、寒川町の分を含む）

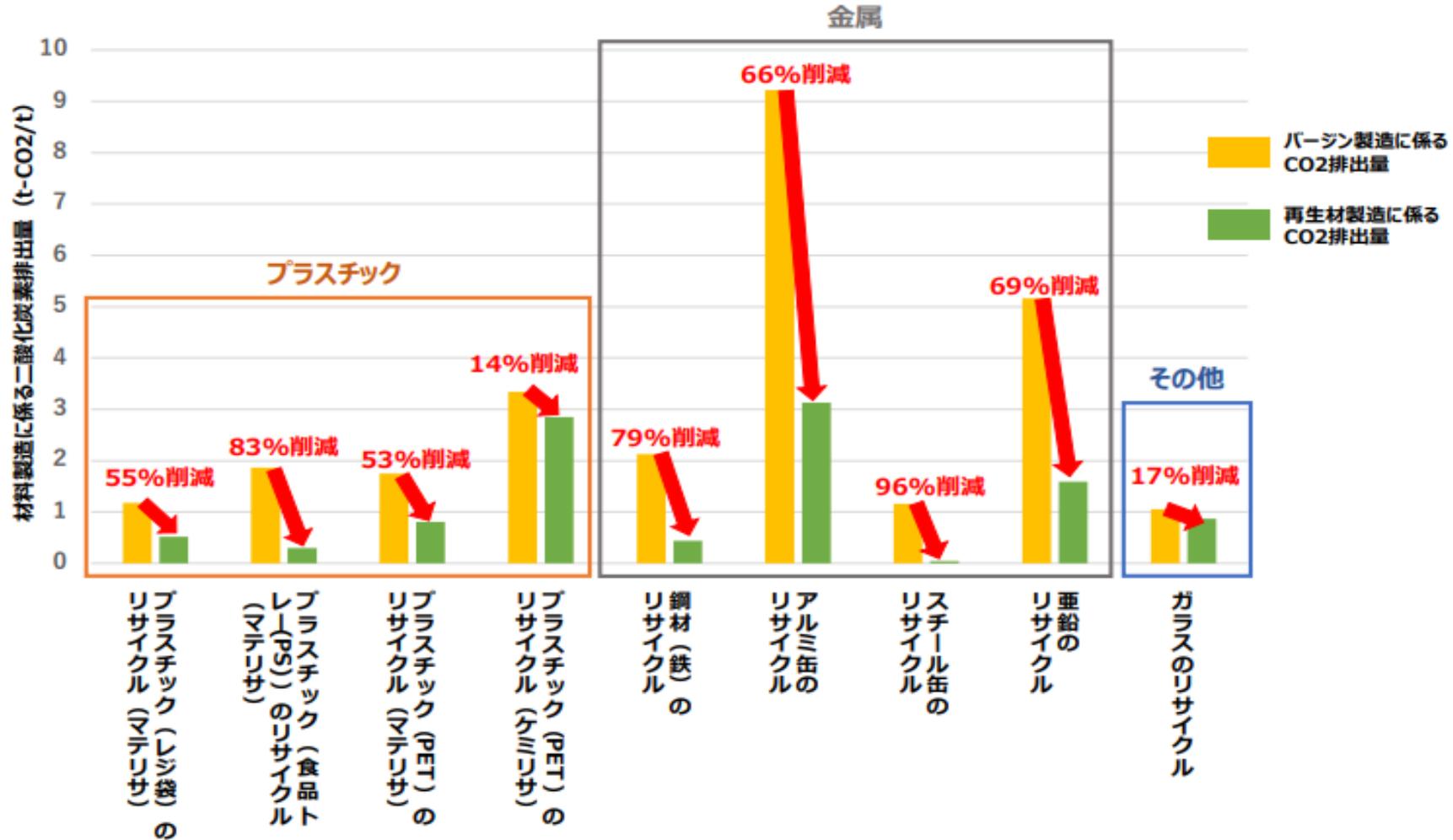
リサイクル業者で、プラの種類ごとに、再生樹脂、パレット、土木用資材として、活用。 利用できないものは、処分。



# CO<sub>2</sub>をできるだけ出さない商品選択ができる

- 洋服、日用品、家電製品などについては、「原料採取」「加工」「流通」「利用」「廃棄」のそれぞれの段階で、CO<sub>2</sub>を排出します。
- 商品選択の始めに「本当に必要なものだけを買う」という選択もあると思います。
- できるだけ長く大切に使うために、リユース・リペアも大切です。事業者の方々に寿命の長い製品の提供やリユース・リペアのサービスの提供していただくことや、市民がフリマ・メルカリなど長く使い続けることも大切です。このようなサービスの情報が簡単に手に入ることも大切です。
- エネルギーや資源を使って作った製品を遊ばせることなく効率的に使う方法として、必要な時に必要な人が使うとシェアリングという手段があります。
- 事業者の方々には、カーボンフットプリントやリサイクル財の利用状況などの表示をお願いするとともに、その商品を購入することで応援ができます。

# バージン材製造とリサイクル材製造でのCO2排出の違い



【出典】環境省「3 R 原単位の算出方法」、公益財団法人日本容器包装リサイクル協会「ガラスびんの指定法人ルートでの再商品化に伴い発生する環境負荷調査と分析に係る業務報告書」等を参考に作成

# 脱炭素型ライフスタイルの選択肢とその最大削減効果



## 消費財・レジャー

横浜市



- 300 レジャーをアウトドアや地域で
- 240 衣類を長く着る
- 170 アルコールとたばこを控える
- 130 娯楽用品を長く使う
- 110 旅行サービスをエコに
- 100 消耗品を節約する
- 60 小型家電を長く使う
- 40 装飾品を長く使う
- 30 家具を長く使う
- 20 電子書籍の利用



衣類を長く着る  
240kg-CO<sub>2</sub>の削減



小型家電を長く使う  
60kg-CO<sub>2</sub>の削減



書店や銭湯を営む「栞日（しおりび）」が

## 使わない水筒やタンブラーを回収して無料で貸し出す取り組み「WALK with BOTTLE」

暮らす・働く

© 2023.06.12

### 松本「栞日」が水筒やタンブラー無料貸し出し 不要品を「町の共有財産」に

松本 湧水



「町のあちこちでこのステッカーが見られるようになれば」と菊地さん（左）と鮎沢さん

長野県松本市にある栞日は松本城の城下町にある書店です。城下町松本では周囲の山々から流れでる水が地下にたまり湧き水の地としても有名です。

観光客が城下町松本を散策する中で店舗だけでなく自然の恵みでもある湧き水を楽しんでもらいたい思いで取り組みが始まりました。

使われなくなった水筒やタンブラーを回収して書店「栞日」に置き、ドリンクのテイクアウトに利用できるようにする。デポジットなど費用は不要。持ち帰ったボトルは、その後マイボトルとして使うことも可能で、返却期限は設けない。同社の菊地希美さんは「デポジット制は大変なので、いつ返すかは、使う人に委ねてみることにした。集まったボトルを共有財産として活用できれば」と話す。

「栞日にできること」というテーマを掲げて、さまざまな取り組みを展開。ごみの減量はその中の一つで、店を出るごみの分別の強化や、マイボトル持参の呼びかけなどを行っている。

<https://matsumoto.keizai.biz/headline/3829/>  
<https://skima-shinshu.com/walk-with-bottle/>

# ゼロカーボンパーク1号松本市乗鞍高原と「WALK with BOTTLE」

乗鞍では地球温暖化の影響により、山や地域の生態系が変わること  
で住み続けることが困難な地域となっている。  
気候変動対策として地域でできることを模索し取り組みを行っています。

その一つとして、Gift Norikura（カフェ）では左の絵のような地域  
にあるものを活かしたメニュー作りや登山客に向けてのマイボトル  
推進を行っており、今後は、乗鞍と松本をつなぐきっかけとして  
「WALK with BOTTLE」の展開を構想。



**地産地消**  
この地域ならではの山の恵みがもたらした美味しい食材を扱い、その価値を最大限に活かしていただけるよう商品として提供しつつ、地域を支える生産者さんに応援しています。

**Going Zero Waste**  
環境への負荷をできるだけ少なくするために、プラスチック等の使い捨て容器の利用を減らし、ごみの減量・CO2削減に取り組んでいます。

**お山の恵みに感謝し**  
当店で扱う美味しい貴重な素材は全てお山の恵み。そのお山への感謝の思いで、売上げの一部を地域の環境整備のために寄付しています。

- 01. リユース食器を使用
- 02. マイボトル・マイバッグ推奨
- 03. 地産地消
- 04. 給水スポット

木製のシェリットカップとスプーンを使用し、紙プラスチックやごみの減量に努めています。

ボトルやバッグを持参していただくことで、一瞬で役目を終えてしまうテイクアウト容器の数を減らすことができます。

地元で採れた食材や、地元で生産されている食材を使用し、ここでしか味わえない美味しいものを生産者の思いと共にお届けします。

美味しい信州の水を無料で給水できます。ペットボトル飲料からマイボトルへの給水に変わることで資源を大切にでき、お財布にも優しい。

- 05. オーガニック食材を使用
- 06. フェアトレード商品を使用
- 07. 量り売り
- 08. 店舗から出されるごみの量を計測、公開

有機栽培は汚染のない自然環境を守り、私たちの健康を守ることに繋がります。

生産者の生活安定につながり、より質の高い商品が手に入ることに繋がります。

自由に好きな量を購入でき、個包装にかわるコストやごみの量を減らします。

ごみの量を見える化することで、ごみ減量の方法を考え、実際に減量に向けた取り組みをします。

- 09. 生ごみ堆肥化
- 10. GIFTファーム
- 11. ワークショップ・イベント開催

生ごみをごみとしてではなく堆肥にして土へ還す。その土で野菜などの作物を育て循環させていきます。

生ごみから生成された堆肥を使用し、安心安全で美味しい農作物を育てます。

地域材を使用した工芸品の制作などを通じて、乗鞍の暮らしを体験。乗鞍の魅力を感じてもらい、乗鞍ファンを増やします。



**個々人のマイボトル活用は重要だが、観光や街づくりのシステムとして、マイボトル（≒ゼロウェイスト）をどのように活用させるのかがポイント**

# 茅ヶ崎での取り組み事例



734  
投稿

2,123  
フォロワー

261  
フォロー中

THE FOOD BASE

[@thefoodbase\\_](#)

食料品店

おいしい食べ物などなど

循環畑の活動 @taihito\_niwa

\*営業日、時間の変更がある場合があります

ハイライトの[営業日最新]をご確認下さい

19-7 Saiwai-cho, Chigasaki, Kanagawa

[the-foodbase.com](#)、他2件

日用品の量り売りや  
ゼロウェイストな生活の提案



<https://the-foodbase.com/>



1,039  
投稿

3,894  
フォロワー

14  
フォロー中

meguru -low waste shop- 生活雑貨量り売り

[@meguru\\_low\\_waste\\_shop](#)

商品・サービス



- ♻️ マイクロプラスチックを生まない店
- ♻️ 茅ヶ崎初の洗剤類量り売りとエシカルグッズ専門店
- ♻️ 月一新月通販で全国へお届け
- ♻️ ここにしかない巡るセレクト
- ♻️ 来店予約はカレンダーご参照の上DMで
- ♻️ Web来店
- ♻️ 岐阜/ノ
- ♻️ @my\_sl
- ♻️ 月一集
- ♻️ link



[https://www.instagram.com/meguru\\_low\\_waste\\_shop/](https://www.instagram.com/meguru_low_waste_shop/)



40  
投稿

482  
フォロワー

582  
フォロー中

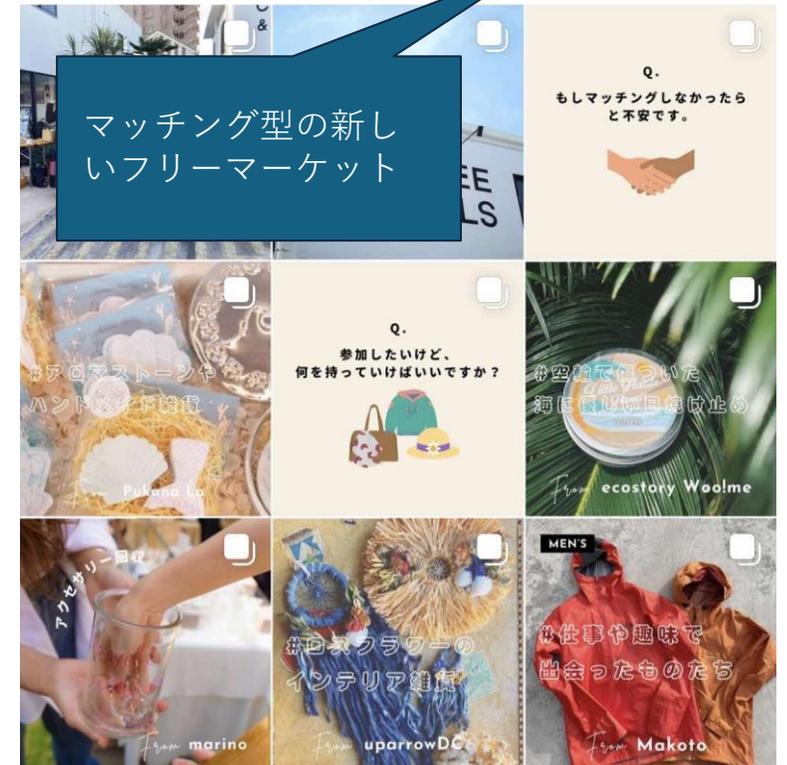
ZERO MARKET | 誰かの不要も、誰かの価値に。

イベント

\ 12/4 11-15時 茅ヶ崎 @cafe\_poe 前 /

[ 地球を想い循環する物々交換マーケット 🌍🐦 ]

💡 あなたにとって不要なものも、必要とする人の手に渡れば新たな価値が生まれる。このマーケットからチャレンジしよう！



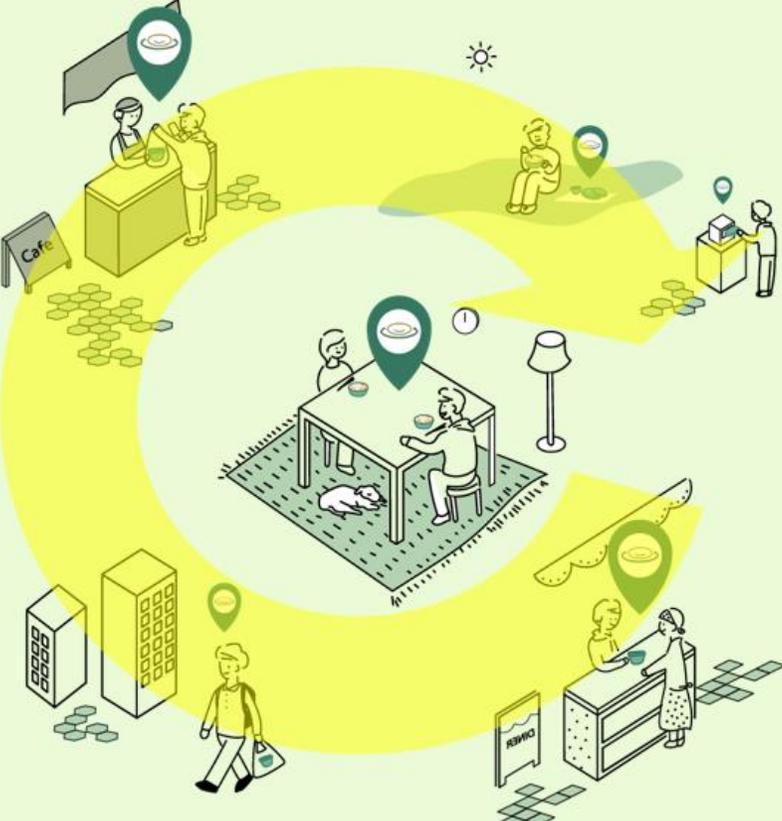
マッチング型の新しいフリーマーケット

<https://www.instagram.com/zeromarket.jp/>

# リユース容器利用の事例



地域共通のリユース容器をみんなでシェア  
スマホで簡単に借りられ、返却は対応店舗どこでもOK。



株式会社カマン

# 参考：市民のアクションメニュー

－茅ヶ崎市一般廃棄物処理基本計画より－

## ①リフューズ

- ・ 4Rを意識する。
- ・ 不要なカタログ類の配送を断る。
- ・ レジ袋を断る。簡易法を利用する。

## ②リデュース

- ・ 長持ちする製品の購入（使い捨て製品の使用を自粛する。）
- ・ 生ごみの自家処理を心がける
- ・ 生ごみの減量化を心がける。
- ・ 野菜ごみ。食べ残しを出さない。
- ・ 食品の使用時期を意識して購入。
- ・ ごみ減量化や資源化に取り組んでいる店舗の利用。

## ③リユース

- ・ フリマ、バザーなどに参加する
- ・ 着られなくなった衣類はすぐに捨てない
- ・ マイボトル等を持参する
- ・ 修理してもう一度使用する

## ④リサイクル

- ・ 詰め替え用品やリサイクル品等のグリーン購入。
- ・ 再生品、リサイクル品などの積極的な利用
- ・ 排出マナーを守る（適正分別、適正排出）

## ⑤市の施策への協力等

- ・ 施設の見学会、市民講座へ積極的に参加する
- ・ 市が発信する情報を確認する
- ・ 家庭内で情報を共有する

# 参考資料

## 茅ヶ崎市のごみの分別方法

表 2.1-1 ごみの分別区分と排出方法（令和4年度）

種類		排出方法	備考
①燃やせるごみ		指定収集袋、透明・半透明の袋	週2回
②燃やせないごみ		指定収集袋、透明・半透明の袋	隔週に1回
③大型ごみ・特定大型ごみ・特定粗大ごみ		・環境事業センターへ直接持ち込む ・電話で収集の予約申し込みをする	随時
④資源物	びん	コンテナ	隔週に1回
	かん	ネット	
	ペットボトル	ネット	
	古紙類（新聞・チラシ、本・雑誌・雑紙、ダンボール、飲料用紙パック）	ひもで十文字にしぼる（雑紙の細かいものは透明・半透明の袋）	
	衣類・布類	透明・半透明の袋	月1回
	プラスチック製容器包装類	透明・半透明の袋	週1回
	廃食用油	袋に入れずに直に出す（スクリュウキャップ式のペットボトルに入れてふたをする）	月1回
	金属類（指定8品目）	袋に入れずに直に出す	
	使用済小型家電	ボックス回収及び宅配回収	随時
剪定枝	・資源化施設へ直接持ち込む ・電話で収集の予約申し込みをする	随時	

出典：茅ヶ崎市一般廃棄物処理基本計画、2023年5月

# 一般廃棄物処理計画の3R関係施策の評価

表 3.1-3 後期計画（令和3年度）における施策の評価

項目	施策	評価指標	評価
基本方針Ⅰ ごみの発生抑制・再使用・再生利用の推進			
1. リフューズの推進	①マイバッグ運動・レジ袋対策の推進	活動実績	マイバッグの普及などレジ袋の削減に向けた取組について、ホームページやチラシ配布等により啓発を実施した。
2. リデュースの推進	①環境を意識したごみの排出抑制の啓発	市民1人1日当たりの排出量	目標値（市民1人1日当たりの排出量797g）に対し、実績値803.7gとなり目標を達成できなかった。
	②ごみ減量・リサイクル推進店の活動支援	活動実績	リサイクル推進店の店舗数拡大に向けホームページ等を活用し周知を行ったが、前年度に比べ店舗数を増やすことができず80店舗となった。
	③生ごみ処理容器等の普及の推進	生ごみ処理容器等の購入基数	目標値113基に対し、実績値282基（生ごみ処理容器90基、電動生ごみ処理機192基）となり目標を達成することができた。
	④ごみの排出抑制・減量化に繋がる諸制度の検討	検討の有無	ごみの排出抑制・減量化に繋がる諸制度として、ごみ有料化の実施や手数料改定に向けて準備を進めた。
3. リユースの推進	①リサイクル市・フリーマーケット等の開催情報の提供	—	既にミニコミ誌やインターネットによって情報収集を行う仕組みができており、市が積極的に情報提供を行う必要性は少ないことから、令和元年度において施策を終了した。
	②リサイクル品展示室の活用推進	リサイクル品展示数	リサイクル展示を5回（各5点）行い、申込件数は70件、寄付金は、11,100円となった。
4. リサイクルの推進	①剪定枝資源化の検討 重要検討施策-1	検討の有無	令和3年4月から剪定枝の資源化を開始し、これまで燃やせるごみとして焼却していた剪定枝599tの資源化を実施した。
	②適正分別のための情報提供 重点施策-1	周知実績	令和4年4月からのごみ有料化実施に向け、説明会の実施やチラシ配布、集積場所のパトロール等により、プラスチック製容器包装類や古紙類の適正分別に関する啓発を実施した。
	③集積場所における適正排出の指導	実施の有無	環境指導員地区会議を開催し、環境指導員（356人）に集積場所の管理及びごみと資源物の分け方・出し方に関する啓発と、ごみの有料化に伴い増加することが予想される不適正排出に対する指導を依頼した。
	④家電リサイクル推進の継続	周知実績	「ごみと資源物の分け方・出し方」やホームページで家電リサイクル法対象品目や使用済小型家電の処理方法を周知した。

出典：茅ヶ崎市一般廃棄物処理基本計画、2023年5月

# 茅ヶ崎市のごみ処理：現状と課題（抜粋）

## 1) 発生抑制・資源化

### 【現状】

- 平成 28 年度に実施したごみの組成分析結果によると、ごみに含まれる資源物の割合は、家庭系の燃やせるごみで 23.65%、燃やせないごみで 7.52%、事業系の燃やせるごみで 32.80% となっています。また、未利用食品の廃棄も確認されました。

### 【課題】

- ごみ排出量は減少傾向となっていますが、市民の間に分別意識が十分浸透していない実態を踏まえ、本来資源化されるべき資源物が適正に排出されるよう、市民・事業者に対し、適正分別のための周知啓発をより強化することが必要です。

## 2) 地球環境への対応（温室効果ガス）

### 【現状】

- 廃棄物処理に起因する温室効果ガスは、焼却等処理に必要な電気、ガス等のエネルギーや燃料使用に伴う排出とプラスチックの焼却に伴う排出、収集・運搬に伴う排出です。平成 24 年度以降、プラスチック製容器包装類の分別によりプラスチックの焼却量は減少しており、平成 27 年度の排出量は約 1.6 万 t-CO<sub>2</sub>（環境事業センターにおける活動量に基づく算定で、電気・燃料使用、関係車両の運行に伴う排出量も含まれます。）となっています。

注) 2013 年度（平成 25 年度）の神奈川県温室効果ガス排出量のうち、二酸化炭素排出量は 7,442 万 t-CO<sub>2</sub>（このうち、廃棄物部門からは 117 万 t（構成比 1.6%））、県民 1 人当たりの二酸化炭素排出量は 8.2 t-CO<sub>2</sub> です。（資料：「神奈川県の温室効果ガス排出量推計結果（2013 年度速報値）」平成 28 年 3 月）

### 【課題】

- 平成 24 年度以降、プラスチック製容器包装類の分別により、廃棄物焼却に伴う温室効果ガス排出量は減少していますが、温室効果ガスの排出量は、収集・運搬をはじめ廃棄物処理全体で考えることが必要となります。
- 排出抑制は、温室効果ガスの排出量の削減効果が大きいことから、環境に関する他の取り組みと合わせた適切な PR が必要となります。

# 茅ヶ崎市：ごみ(家庭系)の4Rの施策

1. リフューズの推進：
  - ①マイバッグ運動・レジ袋対策の推進
2. リデュースの推進
  - ①環境を意識したごみの排出抑制の啓発
  - ②ごみ減量・リサイクル推進店の活動支援
  - ③生ごみ処理容器等の普及の促進
  - ④ごみの排出抑制・減量化に繋がる諸制度の検討：重要課題  
    <プラスチックごみの削減> <食品ロスの削減>
3. リユースの推進
  - ①リサイクル品の活用推進
4. リサイクルの推進
  - ①剪定枝資源化の推進
  - ②適正分別のための情報提供
  - ③集積場所における適正排出の指導
  - ④家電リサイクル推進の継続

出典：茅ヶ崎市一般廃棄物処理基本計画、2023年5月

# 茅ヶ崎市：市民・事業者・行政の協力体制及び 4Rの推進を誘発する支援体制の確立

1. 広報誌等各種媒体の利用による啓発の充実
  - ①広報手法・広報内容の検討及び効果的な啓発の実施
  - ②HP、ハーモニアスちがさき島の積極的な活用
  - ③公共施設等におけるポスター掲示の活用
  - ④外国人向けごみ情報の案内
  
2. ごみ問題に関連した市民対話・環境学習等の充実
  - ①市民党の意見交換会の実施＜重点施策＞
  - ②発生抑制、資源化に関する講演会の開催
  - ③児童向け環境学習への市職員の派遣
  - ④親子向け、市民グループ向け等多方面への廃棄物施設見学会の実施
  - ⑤市民、事業者向け講座の開催
  - ⑥環境フェアにおける情報発信

出典：茅ヶ崎市一般廃棄物処理基本計画、2023年5月

# 市民の取り組み：アクションメニュー

出典：茅ヶ崎市一般廃棄物処理基本計画、2023年5月

## (1) リフューズ（要らないものを買わない・断る）の推進

行動	事例等	効果
・ 4R（リフューズ、リデュース、リユース、リサイクル）を意識する。	「ごみ通信ちがさき」等で案内しています。	ごみの発生抑制につながります。 〔排出抑制・収集資源物量増加・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕
・ 不要なカタログ類の配送を断る。	約 20 ページ程度のカタログの重さは、約 100 g あります。	1 部断れば約 100 g の減量になります。 〔排出抑制・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕
・ レジ袋を断る。簡易包装を利用する。	買い物袋、マイバッグを持参します。	Lサイズのレジ袋の重さは、1枚 6.8 g です。15 枚で約 100 g の減量になります。 〔排出抑制・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕

# 市民の取り組み：アクションメニュー

## (2) リデュース（ごみの排出を抑制する）の推進

行動	事例等	効果
・長持ちする製品の購入を心がける（使い捨て製品の使用を自粛する）。	修理や部品の交換がしやすいもの、リフォームできるものを選びます。	ごみの減量化を推進します。「もったいない」の心を育成します。 〔排出抑制・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕
・ごみの自家処理を心がける。	ごみ処理容器等を使用します。	ごみ処理容器1基の減量期待値は、1日約540g（推定）です。1年間で約197kgの減量となります。 〔排出抑制・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕

行動	事例等	効果
・ごみの減量化を心がける。	生ごみは水分をよく切ってから出します。	生ごみの約70～80%は水分です。水切りにより生ごみの重さは半分程度になります。 〔排出抑制・焼却量（中間処理量）の削減〕
・野菜くず、食べ残しを出さないように心がける。	適量の調理、冷蔵庫等の食品ストックの管理を心がけます（ごみの組成分析調査では、未利用食品 <sup>※</sup> が平均8.2%認められました）。	ごみの減量化を推進します。「もったいない」の心を育成します。 〔排出抑制・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕
・すぐに使用する食品は、消費期限にかかわらず購入するなど、食品の使用時期を意識して購入する。		
・計画的な購入を心がける。		
・ごみ減量化や資源化に取り組んでいる店舗の利用を心がける。	茅ヶ崎市内のごみ減量・リサイクル推進店は80店舗（令和3年度）です。	ごみの減量化を推進します。 〔排出抑制・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕

出典：茅ヶ崎市一般廃棄物処理基本計画、2023年5月

注) 未使用、未開封の食品

# 市民の取り組み：アクションメニュー

## (3) リユース（繰り返し使う）の推進

行動	事例等	効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>リサイクル推進活動へ参加する（フリーマーケット、バザーなどの利用や出店など）。</li> </ul>	環境フェアのリサイクル市、フリーマーケットを利用します。	<p>ごみの減量化を推進します。「もったいない」の心を育成します。</p> <p>〔排出抑制・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>着られなくなった衣類はすぐには捨てない。</li> </ul>	フリーマーケットへ出したり、交換したりします。	<p>ごみの減量化を推進します。「もったいない」の心を育成します。</p> <p>〔排出抑制・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>出かけるときは、マイボトル等を持参する。</li> </ul>	マイボトル、マイコップ、マイ箸等を利用します。	<p>500ml のペットボトルの重量は 18 g（軽量型）です。マイボトルの使用により 18 g の減量となります。</p> <p>〔排出抑制・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>修理してもう一度使用する。</li> </ul>	自転車、家電、家具等は、捨てる前に修理を考えます。	<p>ごみの減量化を推進します。「もったいない」の心を育成します。</p> <p>〔排出抑制・焼却〔タイトルなし〕処理量〕及び最終処分量の削減〕</p>

# 市民の取り組み：アクションメニュー

出典：茅ヶ崎市一般廃棄物処理基本計画、2023年5月

## (3) リユース（繰り返し使う）の推進

行動	事例等	効果
<ul style="list-style-type: none"><li>リサイクル推進活動へ参加する（フリーマーケット、バザーなどの利用や出店など）。</li></ul>	環境フェアのリサイクル市、フリーマーケットを利用します。	ごみの減量化を推進します。「もったいない」の心を育成します。 〔排出抑制・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕
<ul style="list-style-type: none"><li>着られなくなった衣類はすぐには捨てない。</li></ul>	フリーマーケットへ出したり、交換したりします。	ごみの減量化を推進します。「もったいない」の心を育成します。 〔排出抑制・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕
<ul style="list-style-type: none"><li>出かけるときは、マイボトル等を持参する。</li></ul>	マイボトル、マイコップ、マイ箸等を利用します。	500ml のペットボトルの重量は 18g（軽量型）です。マイボトルの使用により 18g の減量となります。 〔排出抑制・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕
<ul style="list-style-type: none"><li>修理してもう一度使用する。</li></ul>	自転車、家電、家具等は、捨てる前に修理を考えます。	ごみの減量化を推進します。「もったいない」の心を育成します。 〔排出抑制・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕

# 市民の取り組み：アクションメニュー

## (4) リサイクル（資源として再生利用する）の推進

行動	事例等	効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>詰め替え用品やリサイクル品等、環境に与える影響の少ない製品の購入を心がける（グリーン購入）。</li> </ul>	詰め替え用品の購入を心がけます。	<p>コーヒーの詰め替え用品の外袋（低密度ポリエチレン容器）は約9gです。ガラス容器の蓋を含む重さは、約170gです。詰め替え用品の利用により、約160gの減量となります。</p> <p>〔排出抑制・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>再生品、リサイクル品などの積極的な使用を心がける。</li> </ul>	リサイクルショップの利用を心がけます。	<p>ごみの減量化、資源化を推進します。</p> <p>〔排出抑制・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>排出マナーを守る。</li> </ul>	古紙類などごみと資源物の分別をしっかりと行い、適正分別・適正排出に努めます。	<p>ごみの分別による資源化を推進します。</p> <p>〔資源物収集強化・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕</p>

## (5) 市が実施する施策への協力等

行動	事例等	効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ処理施設の見学会、ごみに関する市民講座へ積極的に参加する。</li> </ul>	広報紙、ホームページで案内しています。	<p>ごみの減量化、資源化を推進します。</p> <p>〔排出抑制・資源物収集強化・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>市が発信するごみに関する情報を確認する。</li> </ul>	「ごみ通信ちがさき」、ホームページ等で案内しています。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>家庭内でごみの排出に関する知識を共有する。</li> </ul>	「ごみと資源物の分け方・出し方」等で案内しています。	

出典：茅ヶ崎市一般廃棄物処理基本計画、2023年5月

# 事業者の取り組み：アクションメニュー

## (1) 全事業所で実践

行動	事例等	効果
・ごみ処理に関する計画を策定する。	廃棄物減量計画書や事業所における分別マニュアルなど独自マニュアルを整備します。	ごみの減量化、資源化を推進します。ごみに関する意識の向上につながります。 〔排出抑制・資源物収集強化・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕
・毎月のごみ量を把握する。	排出量、資源化量等の記録簿等を作成します。	
・ごみは適正に処理する。	家庭系ごみとして排出しないようにします。	
・ごみ処理に関する従業員教育に努める。	分別排出、資源化等に関する情報を社内報等で発信します。	
・事業者間でリサイクルの連携体制を整備する。	リサイクル情報の共有化、資源物の共同処理等に努めます。	
・ごみ処理に関する事業者向け講座へ積極的に参加する。	ごみに関する担当者を定め、講習会等へ参加します。	
・リサイクルに関する自社の取り組みを積極的にPRする。	ホームページ等で取り組みやごみ量を公表します。	

## (2) 事務所で実践

行動	事例等	効果
・コピー用紙の削減などごみの減量に努める。	両面コピー、会議における資料の共有等に努めます。	ごみの減量化、資源化を推進します。ごみに関する意識の向上につながります。 〔排出抑制・資源物収集強化・焼却量（中間処理量）及び最終処分量の削減〕
・事務用品などの共有化を進め、物品等は必要量を計画的に購入する。	事務用品は1箇所に集めます。	

出典：茅ヶ崎市一般廃棄物処理基本計画、2023年5月

# 事業者の取り組み：アクションメニュー

## (3) 製造業で実践

行動	事例等	効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>材料の無駄をなくし、廃棄量を少なくする。</li> </ul>	材料は計画的に使用します。	ごみの減量化、資源化を推進します。ごみに関する意識の向上につながります。原材料費の削減が期待できます。
<ul style="list-style-type: none"> <li>出荷時の梱包・包装の簡素化を進める。</li> </ul>	梱包材、ダンボールなどの再利用に努めます。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの減量化に寄与する生産活動に努める。</li> </ul>	詰め替え用品の普及などに努めます。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>長期使用、交換・修繕可能な製品の普及に努める。</li> </ul>	自社製品、販売品の修理や修繕システムを充実させます。	

## (4) 販売店で実践

行動	事例等	効果
<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみ減量・リサイクル推進店に認定されるよう努める。</li> </ul>	包装の簡素化や詰め替え用品等の無駄のない製品の販売に努めます。	ごみの減量化、資源化を推進します。ごみに関する意識の向上につながります。
<ul style="list-style-type: none"> <li>販売時に袋や包装の要・不要を確認する。</li> </ul>	包装の簡素化や量り売り等を推進します。	
<ul style="list-style-type: none"> <li>食品の消費期限に関する商慣行を見直し、売れ残りを減らす工夫をする。</li> </ul>	消費期限前に商品を回収しないようにします。	

出典：茅ヶ崎市一般廃棄物処理基本計画、2023年5月